

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.14 2022.6.15 文責 上谷基博

本気な大人の方たちが学校を支えてくださっています。

今日6月14日(火)は涼しいより、むしろ寒い感じ。寒暖の差が大きいため調子狂っちゃうね。

先週末土日、市総体の後半戦でした。みんな一生懸命頑張っていましたね。

そうそう、NO.13で上谷が出題した問題、解けましたか？

「自分にはムリ!」みたいに考える前にあきらめていませんか? 10日(金)の帰りがけの校門を出る時に、2名の男子が別々に自分が導き出した答えを告げてくれました。2名ともバッチリ正解!! また火曜日の朝、校門であいさつしていたら登校してきた人が「お父さんが解いてました!」って報告してくれた人もいました。みんなも引き続き考えてみてね。



月曜日は午後からPTAの役員会がありました。今年度「どのような活動をするか」を各部に分かれて話し合ってくださいました。その後、場所を変えてコミュニティ協議会の会議が行われました。保護者の方だけでなく、地域住民の方など総勢40人ぐらいが集まってくださり、本校に対してどのような支援が出来るかを本気で考えてくださいました。校長としてこれほどありがたいことはありません。心強い限りです。会議では登下校時の気になる様子についても出されました。聞いていて改善が必要だと感じました。マナーをわきまえ、すれ違う小学生の良い見本になってくださいよ。

コロナの状況が少し落ち着いたこともあって、来週から学習ボランティアの方や、図書館ボランティアの方が戻って来てくださいます。自主的に活用してくれることを願っています。

校内でボランティアの方や来客の方に出会った時のみなさんの対応、楽しみにしていますよ。



『議論における10のルール』

北欧の国フィンランド。教育先進国と呼ばれており、さまざまな人と対話できる能力「グローバル・コミュニケーション力」の養成を重視しているそうです。この国の小学5年生の子どもたちが作った『議論における10のルール』を紹介します。

1. 他人の発言をさえぎらない。
2. 話すときは、だらだらとしゃべらない。
3. 話すときに、怒ったり泣いたりしない。
4. わからないことがあったら、すぐに質問する。
5. 話を聞かるときは、話している人の目を見る。
6. 話を聞かるときは、他のことをしない。
7. 最後まで、きちんと話を聞く。
8. 議論が台無しになるようなことを言わない。
9. どのような意見であっても、間違いと決めつけない。
10. 議論が終わったら、議論の話はしない。

昨年度から実施の新しい学習指導要領では今まで以上に対話することを重要視しています。「正解」から「納得解」への移行。今後、みなさんに要求される力は何人かで議論し、「よし、これで行こう!」と同意できる答え(納得解)を導く力です。そのためにも上記の『10のルール』は大きなヒントになりますね。

AED(自動体外式除細動器)の場所を覚えておいてください。

心停止の状態に陥った人が出た場合、救急車を要請してから現場到着までの所要時間はおよそ9分と言われています。救急車が到着するまでの間、何とか救命するために用いるのがAEDです。本校では写真の場所(職員玄関入ってすぐの事務室前電話機の横)に置いてあります。赤いケースがAEDです。外側のケースに鍵はかかっていませんので、誰でもすぐに取り出すことができます。



AEDが必要な時ってというのは一刻を争う緊急事態です。「AEDを取ってきて!」と先生や生徒、誰に指示が出ててもすぐに対応できることが求められます。場所をしっかりと覚えておいてくださいね。

上谷からの挑戦状 第2弾 ~柔軟に考えよう~

【問題】

1辺の長さが4cmの正方形(面積16cm²)が紙に描いてあります。これを使って面積がちょうど半分の8cm²の正方形を作りなさい。

